

## 国際社会

最近、中国や韓国、ロシア連邦が日本の領土に侵入して、そのまま占拠しているということがニュースなどでよく報じられている。これは「日本という国家の存在がおびやかされている」などといわれているけれど、そもそも国家っていったいなんだろう？

また、国際社会という言葉はよく聞くとと思うけど、国際社会の仕組みってどうなっているのだろうか？ まずは国際連合（国連）の役割、そしてヨーロッパ連合（EU）や、東南アジア諸国連合（ASEAN）のような地域主義の動き、さらにBRICSと呼ばれる新興国のことを、おおまかに理解しよう。

## この章のポイント！

「国際社会」のキーワード

国家・国際連合（国連）・地域主義・新興国

## 理解を深めるエッセンス★

国家は国民、領域、主権によって成り立っている。国際社会は国際連合（国連）を中心にまとめると同時に、地域主義の動きや新興国の成長もさかんになっている。

テーマ

## 54 国際社会と国家

## 国家とは

世界にはどれくらいの国があるか知っているかな？ じつは明確には決まっていない。とりあえず、190あまりの国があるという理解でOKだ。では国家が何によって成り立っているかという、これは明確に決まっています。国民、領域、主権によって成り立っている。

国家が主権を持つということは、自分たちの国をしっかりと治める責任を負うと同時に、ほかの国に支配されたり、干渉されたりしない権利と、おたがいに対等である権利を持つことを意味する。外国に自国の政治を指図されないという国際ルールを、「内政不干渉の原則」というよ。諸外国と自国がおたがいに対等であることは、「主権平等の原則」という。

国際社会は主権を持つ国々に、主権国家を中心に構成されて、主権国家の間の国際関係は、外交によって成り立っている。

さて、そんな主権国家である国の主権がおよぶ範囲を領域という。

領域は、領土、領海、領空から成っている。領土は国家の主権がおよぶ土地で、国家の領域の基本だ。それなのに、中国や韓国、ロシア連邦が日本の領土を不法に占拠したり、自分たちの国の一部だということを主張したりしていることは、よくニュースで報じられているね。領海は領土の周りに広がっている海岸から12海里（1海里＝1852m）までの海域だ。領空は領土と領海の上空の大気圏内を指すよ。

領海の外には排他的経済水域と大陸棚がある。海には魚や海藻などの水産資源のほかにも、たくさんの資源があって、たとえば、レアメタルなどの鉱物資源、石油やガスなどのエネルギー資源などが注目されている。

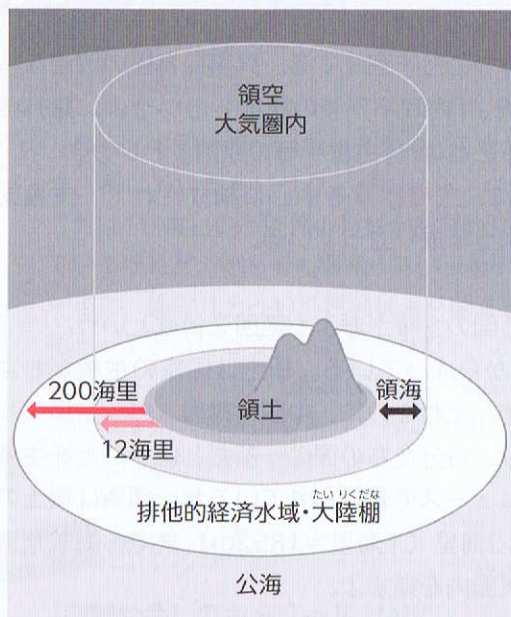
排他的経済水域と大陸棚は簡単にいうと、「ここにある資源はその国が優先的にとっていいですよ」という領域のことだよ。排他的経済水域や大陸棚は領海とは違うから、主権はおよばないけど、経済的には事実上の領海といえる。

ちなみに、大陸棚というのは陸地から続く、比較的浅い海底のことだよ。じつは日本は、排他的経済水域の面積が世界6位という広さだということはある程度知られていない事実だ。

排他的経済水域の外側の水域は公海と呼ばれて、どの国の船も自由に行き来することができる。これを「公海自由の原則」というよ。南極大陸や宇宙空間については、どの国も領域として支配できないことになっている。

また、主権国家は、国家の象徴として、国旗と国歌を持っている。各国の国旗や国歌にはその国の歴史や文化が反映されているよ。日本では、1999（平成11）年に法律で「日章旗」が国旗、「君が代」が国歌と定められている。日章旗というとなじみがないけど、日の丸のことだよ。





公海だけでなく、排他的経済水域でも、どこの国の船も自由に航行でき、上空を自由に飛行できる。ただし、排他的経済水域の資源は、その国に優先権がある（領海とちがって主権はおよばない）。

## 国際社会のルール

国家がおたがいに主権を尊重し合っていくために、国際社会には守らなければならないルールがある。それが**国際法**だ。

国際法には、次の2つの種類がある。ひとつは、条約。条約は、国家間の文書による合意事項だ。条約には、憲章、宣言、協約、協定などと呼ばれるものも含まれる。

もうひとつは、国際慣習法だ。これは、長年の慣習から国家間で認められてきた決まりだ。公海自由の原則や主権平等の原則などが国際慣習法にあたるよ。各国は国際法を尊重して、国際協調を保っていくことが求められているんだ。

それでも国家間で争いが起こったときに、法にもとづいて解決するために、国際連合には国際司法裁判所が置かれている。ただ、国際司法裁判所で裁判をおこなうには、争っている当事国の同意が必要なため、すべての争いが裁判によって解決されているわけではない。このことは、国際社会の課題となっている。

## 国際連合の仕組み

ここで、また少し歴史の復習をしよう。

第一次世界大戦の反省から、1920(大正9)年に国際連盟ができたものの、有力国であるアメリカが参加しなかったことなどから、第二次世界大戦が起こるのを防げなかった。この反省から、1945(昭和20)年にサンフランシスコ会議で国際連合憲章が採択されて、**国際連合(国連)**が生まれたんだね。

国連は、戦争や紛争を防いで、世界の平和と安全を守ることを最大の目的としている。さらに、諸国間の友好関係の発展や、基本的人権の尊重の実現も、国連の重要な目的だ。

2020(令和2)年現在、国連には193か国が加盟している。国連には**総会**、**安全保障理事会**(安保理)、**経済社会理事会**、**国際司法裁判所**、**事務局**などの機関が置かれて、本部はアメリカのニューヨークにある。また、国連教育科学文化機関(UNESCO)や世界保健機関(WHO)などの**専門機関**が置かれて、国連と連携して活動をしているよ。

総会はずべての加盟国で構成されている。1年に1回、定期的に行われて、世界のいろいろな問題を話し合って、決議する。そのほかに特別総会がおこなわれることもある。総会では、主権平等の原則にもとづいて、すべての加盟国が平等に1票を持っているよ。

安保理は、**世界の平和と安全を維持することを目的**としていて、国連の中でも強い権限を持っている。

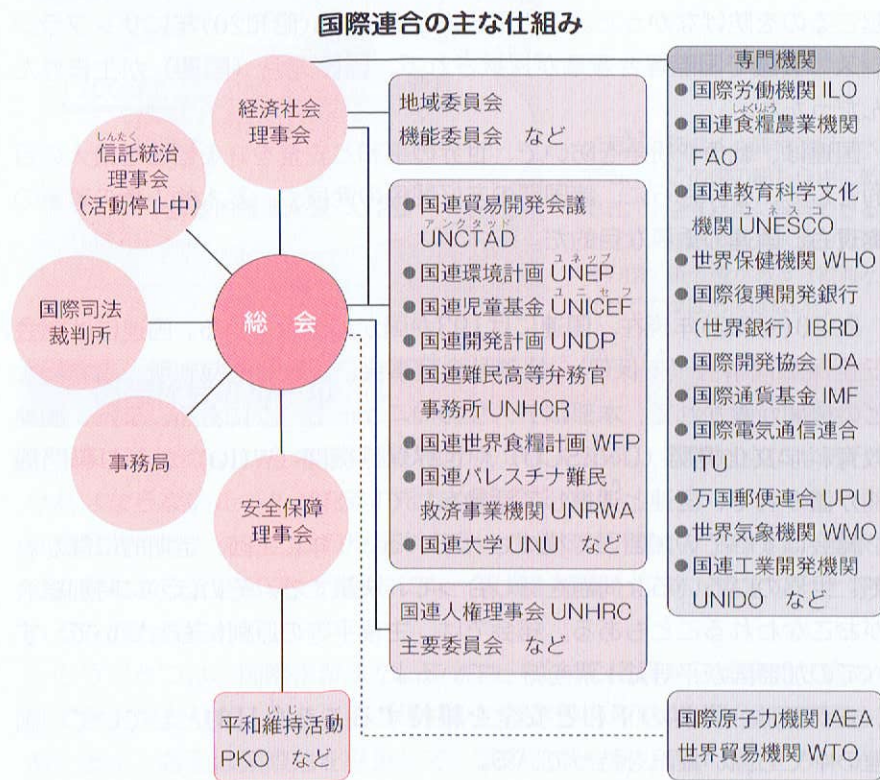
たとえば、加盟国は**総会の決議に従う義務はないんだけど、安保理の決定には従う義務がある**。安保理は、アメリカ、ロシア連邦、イギリス、フランス、中華人民共和国(中国)の5か国の**常任理事国**と、総会で選ばれた任期2年の10か国の**非常任理事国**で構成されている。

また、安保理では、**拒否権**といって、常任理事国のうち1か国でも反対すると重要な問題については決議できないことになっている。歴史でも勉



強したよね？ 常任理事国、覚える？ アメリカ・中国・イギリス・フランス・ロシア連邦だよ。すべて第二次世界大戦に勝った国だったね。「あちゆいフロ（熱い風呂）／ア・中・イ・フ・ロ」だ。「イ」をイギリスかイタリアか迷うかもしれないけど、イタリアは第二次世界大戦で負けたから入っていない。

近年では、国連をより現在の国際社会の実状にあった組織にするために、安保理の改革について議論されているよ。



## 国際連合の役割

国連の最大の目的は世界の平和と安全を守ることだ。だから、国連は侵略などの平和をおびやかす行動をとった国に対して、安保理の決定によって、経済的措置や軍事的措置を含む制裁を加えることができる。



経済的措置や軍事的措置を含む制裁って、  
どんなことですか？

経済措置っていうのは、貿易など経済的な交流を止めて、その国が経済的に困るような状況に追い込むことだ。

たとえば、核開発を続けてきたイランに対して、安保理は2006年から経済措置などの制裁を決議してきた。原油の輸出を制限して、経済的に孤立させた。困ったイランは結局、核開発を進めない条件に合意したんだ。軍事的措置というのは、多国籍軍の武力をもって攻撃をしかけることだよ。

また、国連は、紛争後の平和の実現のために、停戦や選挙を監視するなどの平和維持活動（PKO）もおこなっていて、これには日本も参加しているよ。

国連のもうひとつの役割は、経済、社会、文化、環境、人権などの分野での国際協力を推進することだ。

国連は、専門機関や、国連児童基金（UNICEF）などの国際機関と協力して、世界の人びとの暮らしを向上させるための活動にも取り組んでいるよ。

## テーマ 56 地域主義の動き

### ヨーロッパ連合

第二次世界大戦後、ヨーロッパでは、再び戦争を起こさないようにするために、経済関係を中心にヨーロッパの統合をめざす動きが起こった。その後、統合の動きは政治や外交の分野にまで拡大して、1993(平成5)年にはヨーロッパ連合（EU）が生まれた。

特に経済面では、EUの中央銀行がつくられて、一部の加盟国は自国の



## 世界の主な地域主義の動き

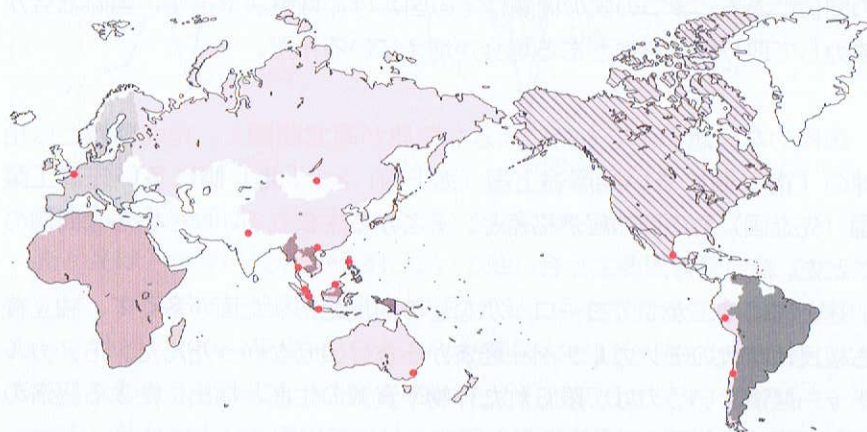
●は日本が経済連携協定(EPA)を結んでいる国・地域

■ ヨーロッパ連合(EU)

- 1993年発足
- 27か国

■ 北米自由貿易協定(NAFTA)

- 1994年発足
- 3か国
- アメリカ、カナダ、メキシコ



■ アフリカ連合(AU)

- 2002年発足
- 54か国・地域
- モロッコ以外のアフリカ諸国と西サハラ

■ 南米南部共同市場(MERCOSUR)

- 1995年発足
- 6か国
- アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ、(チリ、コロンビア、エクアドル、ガイアナ、ペルー、スリナムの6か国が準加盟)

■ 東南アジア諸国連合(ASEAN)

- 1967年発足
- 10か国
- インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ・ダルサラーム、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス

■ アジア太平洋経済協力会議(APEC)

- 1989年発足
- 21か国・地域
- オーストラリア、ブルネイ・ダルサラーム、カナダ、チリ、中国、ホンコン(香港)、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、バブアニューギニア、ペルー、フィリピン、ロシア連邦、シンガポール、台湾、タイ、アメリカ、ベトナム

通貨を廃止して、共通の通貨、ユーロを導入した。ヨーロッパがまるでひとつの国内市場のようになっているよ。また、外交や安全保障、治安維持などの分野においても、共通の政策を強化する努力が続いている。

EUは発足以降、東ヨーロッパを中心に加盟国が増えてきた。でも、その結果、加盟国の間に経済格差が生まれている。また、加盟国が増えたために、決定が複雑になったことや、一般の人びとの意見がうまく反映されないなどの課題も出てきた。

そんな中、2010年にはギリシャ財政危機をきっかけにユーロの為替相場が下落して、その後も経済的に不安定な状態が続いているんだ。2020年には47年間加盟(EC時代含む)していたイギリスが抜けているよ。

## 世界の地域主義

EUのように、経済、環境、安全保障などの分野で、同じような課題をかかえている国どうしが特定の地域でまとまる動きは、世界各地で強くなっている。このような動きを地域主義(リージョナリズム)というよ。

北アメリカで締結されている北米自由貿易協定(NAFTA)なんかも地域主義の一例だね。

東アジアや東南アジアでは、歴史、文化、言語などが多様で、ひとつのまとまりをつくることは難しいとされてきた。

その中で、東南アジアでは、1967(昭和42)年に地域の安定と発展をめざして東南アジア諸国連合(ASEAN)が設立され、経済、政治、安全保障などの分野で協力を進めているよ。ASEANに日本、中国、韓国を加えた会議なども活発におこなわれている。

アジア太平洋地域ではアジア太平洋経済協力会議(APEC)が開催されている。最近、この地域の多くの国が参加して、貿易の自由化などの経済関係を強化しようとする環太平洋経済連携協定(TPP)の交渉もおこなわれている。日本はこれらに両方とも参加しているよ。

また、このような多くの国が参加する統合だけでなく、特定の国と国との間で自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)を結んで、貿易の自由化などを進める動きも活発化しているんだよ。



# 57 新興国の台頭

## グローバル化と南北問題

現代の国家は、他国の存在なしには成り立つことができない**相互依存**の関係にある。1つの国の問題はその国だけでは解決できず、国際社会が協力して取り組む必要がある場合が増えているんだ。

国際的な問題の中でも特に大きな問題が**南北問題**だ。南北問題とは地球の「南」側に多い**発展途上国**（途上国）と、「北」側に多い**先進工業国**（先進国）との間の経済格差と、そこから生まれる、いろいろな問題のことだ。

途上国には、かつてヨーロッパなどの植民地だった国が多くて、独立後も植民地時代のモノカルチャー経済から抜け出せなかったんだ。モノカルチャー経済というのは、限られた作物や資源の生産と輸出にたよる経済のことだよ。

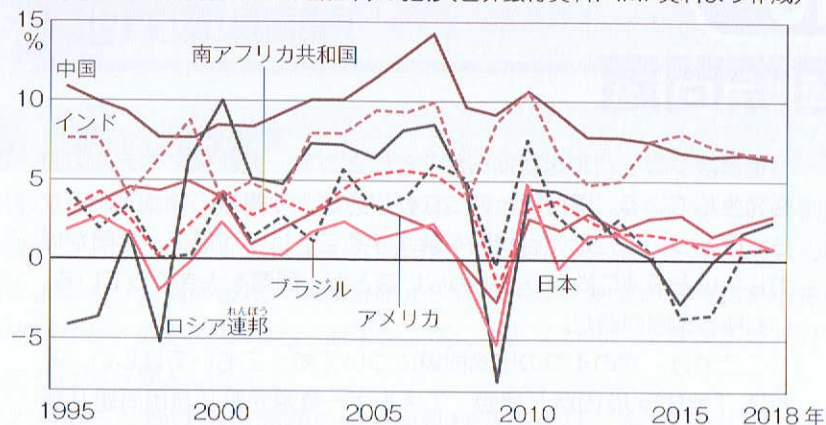
## 新興国の台頭と南南問題

途上国の中でも、急速に経済成長する**新興国**が現れてきている。1960年代以降に急速に工業化が進んだ**韓国**、**台湾**、**香港**、**シンガポール**などは**新興工業経済地域**（**NIES**）と呼ばれ、現在では大きな経済力を持っているよ。

また、石油や天然ガスなどの鉱産資源を豊富に持つ国も存在感を増している。

2000年代になると、広い国土と多くの人口、資源を持っていて、急速に経済成長する**ブラジル**、**ロシア連邦**、**インド**、**中国**、**南アフリカ共和国**の**5か国**が注目されるようになる。この5か国は、国名の頭文字をつなげて**BRICS**と呼ばれているよ。

各国の経済成長率(GDPの増加率)の推移(世界銀行資料、IMF資料より作成)



こうした新興国は、国際社会において発言力を高めている。

たとえば、世界の政治や経済について話し合う主要国首脳会議（サミット）は、かつては先進国中心の8か国とEUによって開催されるG8が中心だったけど、2008(平成20)年からは新興国など11か国も加わったG20もおこなわれるようになった。このG8とかG20のGはグループのGだ。

一方、サハラよりも南のアフリカの国ぐにのように、政治的に不安定で、資源を持たない途上国は、経済発展から取り残されている。このように、現在では途上国の間でも経済格差が表面化して、**南南問題**と呼ばれているんだ。

覚えておこう！



「南北問題」は、発展途上国と先進工業国との間の経済格差の問題だ。

「南南問題」は、発展途上国の間の経済格差の問題だよ。区別して理解しておこう。